

## ほめ方のまとめ

※子どもに伝わっていますか？

子どものそばによって、視線を合わせて伝えましょう  
言葉だけではなく、ボディタッチなども使ってみましょう



※子どもは何をほめられているのか理解できていますか？

後からではなく、できるだけその場でタイミングよくほめましょう  
年齢が上がってきたら、「〇〇が上手にできたね」と具体的に伝えると  
より効果的です

※子どもにとってうれしいほめ方ですか？

ほめたつもりでは効果はありません  
子どもにとっての嬉しいほめられ方を探しましょう  
成長に伴って、嬉しいほめられ方は変わっていくことがあります

